



特集

商工会女性部 & 町議会

モットーは「楽しいことから始めよう」です。入会お待ちしております。

瑞穂町の産業を支えている商工会。そんな商工会には、産業まつりなど町の行事への参加やボランティア活動に積極的に取り組んでいる商工会女性部があります。現在会員は約60名。「仕事が優先」「楽しいことから始めよう」をモットーに、町やみんなを元気にするために活動しています。



Q 普段、どんなお仕事をされていますか。

― 木材を扱っているのですが、チェーンソーを片手に現場監督をしています。それと事務仕事。
― 服飾の仕事です。お気に入りの服の補修をお手伝いしています。
― 家業が建設業で、主に電話番号と事務仕事ですね。
― バスによる観光事業です。事務所にいる

Q 入会のきっかけは？

― 母が高齢になり「受け継いでほしい」と頼まりました。
― 私の住んでいる地域には商工会女性部がないから入会してほしいと頼まれました。当時、仕事が忙しかったので迷ったんですけど、結局入会しちゃいました。実は、香取議員から勧められました(笑)

Q 活動内容を教えてください。

― 商工会館前の花植えをしています。おしやべりが楽しくて、手が休みがちに(笑)。
― 産業まつりで花の販売もしています。売上の一部は社会福祉協議会に寄付しています。
― 老人福祉施設の窓拭きボランティアは28年続けています。「外の景色がきれいに見えるようになった。ありがとう」って笑顔で言葉をかけられると、参加して良かったとうれしくなります。
― 親睦会もあります。毎回20〜30人参加し



関根 早苗 会計
経理はテキパキ、料理はプロ級のハイスペック主婦

榎本 幸子 会計
東京オリンピック聖火ランナーに挑戦した元気チャレンジャー

信廣 茂都子 副部長
お気に入りの服を蘇らせるミラクル職人

手塚 登志子 副部長
チームのムードメーカー、さすがプロのバスガイドさん

小峰 育子 部長
チェーンソーも扱うマルチワーカー & チームリーダー

Q 記憶に残るエピソードは？

― 家業が100年続く木材関係の仕事をしています。高所でもとても太い枝切りなど、危険でかなり高い技術が必要なんです。先日、100年後に残したい企業としてテレビ番組で紹介されました。東京オリンピックに商工会女性部の一員として参加したいと思いついて、「でも、選手は無理だし(笑) 聖火ランナーなら」と大会本部に応募したら選ばれました。忘れられない思い出になりました。
― 服飾を直す仕事をしています。店を3回引っ越しました。店が遠くなったお客さんから「丁寧な仕事をしてくれるか

Q これから取り組みたいことは何ですか。

― 女性部で収益が見込める商品開発に挑戦したいですね。
― 消費期限や季節に影響受けないもの、ゴキブリ退治のホウ酸団子なんて面白いかも。
― SNSを活用して女性部の活動や魅力を発信してみたい。
― 他にいいアイデアがあったら教えてください。一緒にクリエイトしましょう。

Q コロナ禍の影響はどのくらいですか。

― 商売をしていて影響のない事業者はほとんどないと思います。でも、こんな時だからこそ頑張らないと。
― 商工会女性部のモットーは「楽しいことから始めよう」です。コロナ禍でも楽しいことを仲間で作ったり元気の種を見つけたり、それが私たちの一番大切な仕事だと思っています。

ご協力ありがとうございました。